



労働安全衛生 | RC活動目標

GRI 403-2,4

日油グループでは従業員の安全と健康を確保するため、安全教育が重要であるとの認識の下、安全衛生管理体制の充実、安全教育の実施など安全活動の強化を図っています。

2022年度の安全活動結果と 2023年度のRC活動目標

2015年度より「完全ゼロ災」を目標に掲げ取り組んでいます。2022年度は労働災害が6件発生し、目標は未達となっています。

2022年度はRC活動目標の実施事項に「基本的安全行動の徹底」を掲げ、グループ内各社でこの目標に沿った施策に取り組みました。また、職場に潜む災害リ

スクへの対策を強化することを目的として、管理者が実際に現場を観察し、問題点を認識し、作業の安全化を図る「三現主義」に基づいた現場管理を推し進めました。結果、2021年度と比較して、休業災害は1件に減少（前年度比4件減少）、全災害発生数も6件に減少（前年度比6件減少）し、施策の効果があったと考えています。

しかし、発生した6件の労働災害を分析すると、不安全行動を原因として発生したケースが多く、「基本的安全行動の徹底」を今後も継続していく必要があると考えました。さらに、2023年度は転倒災害に注目して発生防止に取り組むことで、従業員全員に「基本的安全行動の徹底」に対する意識を植え付けることとしました。

交通災害の撲滅

2022年度に多発した通勤災害や業務上の交通事故の低減を目指し、交通安全への取り組み強化を実施しました。交通安全は事業所、関係会社の実情に合わせた独自の活動を進めています。活動内容としては、「交通安全週間パンフレット配布」「警察署による安全講話」「交通スローガン横断幕掲揚」などを実施しました。



大分東警察署による交通安全教育（大分工場）



交通横断幕（愛知事業所）

2023年度 日油グループRC活動目標 労働安全実施事項

- | | |
|--|--|
| <p>① 危険に対する感性の向上と
基本的安全行動の徹底（転倒、転落、墜落災害に注力）</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 労働安全教育・訓練の実施 ● 危険予知能力の強化 |
| <p>② 災害リスクの低減</p> | <p>[労働安全]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 三現主義に基づく対策の強化 <p>[交通安全]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 加害・自損災害*の原因の深掘り ● 気付きを促す教育の強化 |

* 加害・自損災害：通勤災害と業務上交通事故での加害および自損事故